SK-MES-1

300339

□要

□明

SK-MES-1□ヒト肺扁平上皮癌（LSQCC）細胞株であり、肺癌研究、特に非小細胞肺癌（ NSCLC）の2番目に多いサブタイプに焦点を当てた研究で広く用いられている。 SK-MES-1細胞□癌抑制遺伝子p53の変異率が高いのが特徴で、アポトーシスや様々な化学療法に対する抵抗性に関与している。この細胞株 □、肺扁平上皮癌に対する新規治療戦略、特に細胞周期とアポトーシス経路を標的とする薬剤を評価するための重要なモデルとなっている。

SK-MES-1を用いた研究により、この細胞株 □白金系化学療法剤、例えばロバプラチンに反応することが示された。ロバプラチン □内在性経路と外在性経路の両方を介してアポトーシスを誘導する。第三世代の白金化合物であるロバプラチン □ ′ S期細胞周期の停止を誘導することによって SK-MES-1の増殖を阻害し、Baxのようなアポトーシス促進タンパク質のアップレギュレーションとBcl-2のようなアポトーシス抑制タンパク質のダウンレギュレーションによってアポトーシスを促進することが示されている。さらに、ロバプラチンで処理したSK-MES-1細胞□、カスパーゼ-3 ′ -8 ′ -9の活性化の増加を示し、ミトコンドリアを介したアポトーシスの関与をさらに支持した。

SK-MES-1□また、ミトコンドリア依存性の経路で G1/S期の細胞周期停止とアポトーシスを誘導する植物化学物質であるコストノライドなど、他の化合物の効果を研究するためにも用いられてきた。Costunolide処理により、p53とBaxの発現が増加する一方、Bcl-2レベルが低下し、ミトコンドリア膜電位が破壊されたことから、肺扁平上皮癌におけるアポトーシス関連経路の研究における SK-MES-1の有用性がさらに確認された。

ティッシュ	肺
病気	扁平上皮癌
転移部位	胸水

同義語

- SK MES 1
- SKMES-1
- SK-Mes-1
- SK-MES1
- SKMES1
- SK-MES
- SKMES

分類

生物	人間
セックス	男性
成長特性	アドヘレント
バイオセーフティレベル	1

特徴

形態学	上皮様

核型

幹細胞の染色体数□3倍体であり、2S成分□3.2%であった。17~20本のマーカー染色体□ほとんどのSメタフェースに共通。正常の x ′ 13 ′ 19番□欠失し、2 ′ 3 ′ 14 ′ 17 ′ 20番□一般にモノソーム。Y染色体□QM染色で□検出されなかった。

識別子

引用

SK-MES-1 (Cytion カタログ番号 300339)

Cytion GmbH
Nikola-Tesla-Str. 3
69124 Heidelberg
Tel: +49 (0)6221 405780
info@cytion.com
cytion.com

Registered office Heidelberg
VAT ID: DE283292917
Local court Mannheim - HRB 714394
CEO / Geschäftsführer: Jonathan Steubing

Banking information
Sparkasse Heidelberg
IBAN: DE35 6725 0020 0009 2076 86
BIC: SOLADES1HDB

NCBI 納税者番号	9606
セロサウルス	CVCL_0630

発現と感受性

タンパク質の発現

P53陰性

アイソザイム

Me-2，1-2，PGM3，1，PGM1，1-2，ES-D，1，AK-1，1，GLO-1，1，G6PD，B、表現型頻度積： 0.0132

取り扱いと飼育

培地

EMEM（MEM Eagle）、w：2 mM L-グルタミン、w：2.2 g/L NaHCO3，w：EBSS（Cytion論文番号820100a）

培養雰囲気	37°C，5%CO2、加湿雰囲気。

サプリメント

培地に10% FBSと1% NEAAを添加する。

解離試薬	アキュターゼ

継代培養

接着した細胞から古いメデュームを取り除き、カルシウムとマグネシウ ムを除いたPBSで洗浄する。T25フラスコで□3-5ml，T75フラスコで□5-10mlのPBSを使用する。次に、T25フラスコで□1-2ml，T75フラスコで□2.5mlのアキュターゼで細胞を完全に覆う。室温で 8-10分間インキュベートし、細胞を剥離させる。インキュベーション後、細胞を10mlの培地と静かに混合して再懸濁し、 300xgで3分間遠心する。上清を捨て、細胞を新しいメデュームに懸濁し、新しいメデュームの入った新しいフラスコに移す。

播種密度	1 × 10^4 細胞/cm^2
流体の更新	週2～3回
解凍後の回復	解凍後、細胞を5×10^4細胞/cm^2で播種し、凍結処理からの回復と接着を少なくとも 24時間以上行う。

解凍と培養

Confirm that the vial remains deeply frozen upon delivery, as cells are shipped on dry ice to maintain optimal temperatures during transit.
Upon receipt, either store the cryovial immediately at temperatures below -150°C to ensure the preservation of cellular integrity, or proceed to step 3 if immediate culturing is required.
For immediate culturing, swiftly thaw the vial by immersing it in a 37°C water bath with clean water and an antimicrobial agent, agitating gently for 40-60 seconds until a small ice clump remains.
Perform all subsequent steps under sterile conditions in a flow hood, disinfecting the cryovial with 70% ethanol before opening.
Carefully open the disinfected vial and transfer the cell suspension into a 15 ml centrifuge tube containing 8 ml of room-temperature culture medium, mixing gently.
Centrifuge the mixture at 300 x g for 3 minutes to separate the cells and carefully discard the supernatant containing residual freezing medium.
Gently resuspend the cell pellet in 10 ml of fresh culture medium. For adherent cells, divide the suspension between two T25 culture flasks; for suspension cultures, transfer all the medium into one T25 flask to promote effective cell interaction and growth.
Adhere to established subculture protocols for continued growth and maintenance of the cell line, ensuring reliable experimental outcomes.

品質管理と凍結保存

無菌性

マイコプラズマ汚染□，PCRベースのアッセイと発光ベースのマイコプラズマ検出法の両方を用いて除外される。
細菌、真菌、酵母のコンタミネーションがないことを確認するため、細胞培養物 □毎日目視検査が行われる。

凍結培地	凍結保存培地として□、融解後の生存率を十分に高めるために完全増殖培地（ FBSを含む）＋10%DMSO、また□回復を促進し凍結によるストレスを軽減するために最適化された浸透保護剤と代謝安定剤を含む CM-1（Cytionカタログ番号800100）を使用している。

Cytion GmbH
Nikola-Tesla-Str. 3
69124 Heidelberg
Tel: +49 (0)6221 405780
info@cytion.com
cytion.com

Registered office Heidelberg
VAT ID: DE283292917
Local court Mannheim - HRB 714394
CEO / Geschäftsführer: Jonathan Steubing

Banking information
Sparkasse Heidelberg
IBAN: DE35 6725 0020 0009 2076 86
BIC: SOLADES1HDB

保管条件

長期保存の場合、バイアルを-150～-196℃の気相液体窒素に入れる。80℃での保存□、液体窒素に移す前の短い暫定措置としてのみ許容される。

配送条件

凍結保存された細胞株□、輸送中約-78℃を維持するのに十分な保冷剤とともに、有効な断熱包装でドライアイスとともに輸送される。受領後、直ちに容器を検査し、遅滞なくバイアルを適切な保管場所に移してください。

寄付者

ドナーの年齢	65年
民族	白人

法務・安全

安全上の注意事項

将来の融解のためにクライオバイアルを液体窒素に保存する場合、厳格な安全対策を遵守することが必須である。適切な保護手袋と保護衣　□不可欠であり、液体窒素タンクへの凍結サンプルの移動中また□液体窒素タンクからの凍結サンプルの移動中に □、フェイスマスクまた□安全ゴーグルの使用が義務付けられている。これ □、凍結試料を取り出す際に、凍結試料が爆発し、鋭利な破片が飛び散って怪我をするリスクを軽減するためである。

保証

サイシオン□、製品の品質と生存率を保証します。
当社で□、培養を開始した時点で、当社施設からの出荷後 60日間、細胞が生存可能であることを保証しています。
すべての材料が、分析証明書および／また□製品シートに記載された仕様に適合していることを保証します。
詳細について□ ′ <a href=""/Who-we-are/Warranty/"" hreflang=""x-default"">Warranty Statement をご参照ください。

物質移転契約書の締結が必要	Yes

Cytion GmbH
Nikola-Tesla-Str. 3
69124 Heidelberg
Tel: +49 (0)6221 405780
info@cytion.com
cytion.com

Registered office Heidelberg
VAT ID: DE283292917
Local court Mannheim - HRB 714394
CEO / Geschäftsführer: Jonathan Steubing

Banking information
Sparkasse Heidelberg
IBAN: DE35 6725 0020 0009 2076 86
BIC: SOLADES1HDB